

仙臺から
仙台を考える

近代仙台研究会 第2回発表会

のお知らせ



▲旧仙台市荒巻配水所管理事務所(登録有形文化財)。水道拡張課の菊地孝太郎設計により昭和8年竣工。平成23年曳家中に東日本大震災に遭い、保存運動が起きたが足場が危険と判断され惜しくも解体された。 小野寺純一・画

近代の仙台を中心とした建築、工芸、歴史、文化に対する理解と研鑽を深める研究会を平成28年1月に立ち上げました。この度第2回目の「発表会」を下記のように開催致します。

戦前、戦後の仙台を知っている先輩方や、興味をもって研究されている方々の成果の発表を通し、多世代との交流を図りながら未来へと継承していきたいと思ひます。

興味のある方々のご参加をお願い致します。

会長 庄子晃子

発表テーマ

テーマは仮題 | 1人6分以内で17人が発表

開会 13:00~

第1部 生活文化と記憶 13:10~14:10

- 庄子 晃子 伝統工芸品仙台筆筒考
 - 小野寺純一 ぼくらのマッチ箱電車—今も心を走る秋保電車—
 - 喜田 浩一 虎屋横丁の虎を巡って
 - 大沼 正寛 戦災・震災をのりこえた近代仙台的住まい
 - 深澤 発 仙台建築散歩—見学ルートの提案—
 - 尾形 章 仙台旧市街の文化遺産と共時的エピソードマップ
- ディスカッション

第2部 戦前・戦後の動き 14:20~15:10

- 佐藤 陽子 宮城初の民間飛行士—空から見た昭和初期の郷土
 - 伊藤 正浩 大正時代の女子野球 (女学校野球)
—宮城第二高女野球部を中心に—
 - 菅野 恭彦 戦時下の仙台市内の女学校
—昭和15年の入試状況など
 - 新妻 博子 仙台の戦争遺跡「防空壕」レポート
—実地調査を中心に—
 - 加藤 幸子 民間ユネスコ発祥の地 仙台
- ディスカッション

第3部 都市造営のあゆみ 15:20~16:20

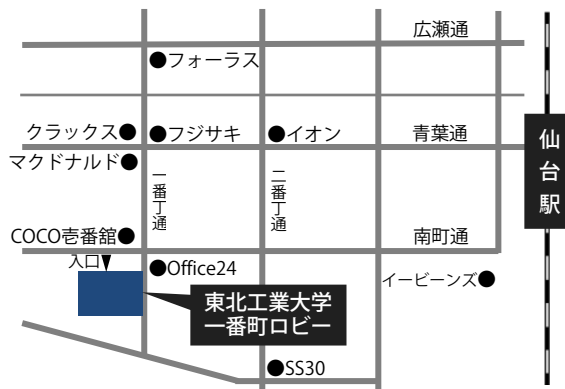
- わたなべ拓 仙台海防の系譜—林子平から岩崎卓爾まで—
 - 崎山 俊雄 宮城県庁における初期の土木・建築系技術者について
 - 大和 晴彦 松島パークホテル設計者ヤン・レツルの足跡を辿って—
—チエコ編
 - 斎藤 広通 仙台の奉安殿とその遺構について
 - 庄子 喜隆 産業遺産としての宮城野納豆製造所
 - 石澤 友隆 宮城県庁舎は何故解体されたか
- ディスカッション

閉会挨拶・諸連絡 16:20~

(敬称略)

日時 平成29年2月18日(土)
午後1:00~5:00頃 (0:30開場)

場所 東北工業大学一番町ロビー
2Fホール(青葉区一番町1-3-1)



発表テーマ 1月下旬、HPをご覧ください。

資料代 500円(発表内容の報告書)

参加 どなたでも聴講できます。申込み不要

主催 近代仙台研究会

後援 公益財団法人仙台市市民文化事業団

●●●●● 近代仙台研究会 ●●●●●

問合せ Tel.090-4633-9570 koukogen@ab.auone-net.jp | HP <http://kindaisendai.com/>